

BANK REPORT

百十四銀行ミニディスクロージャー誌

114BANK mini Disclosure

2013

平成25年9月中間期

第145期 営業の中間ご報告

平成25年4月1日～

平成25年9月30日

TOPICS

高松支店リニューアルオープン

シンガポール駐在員事務所オープン

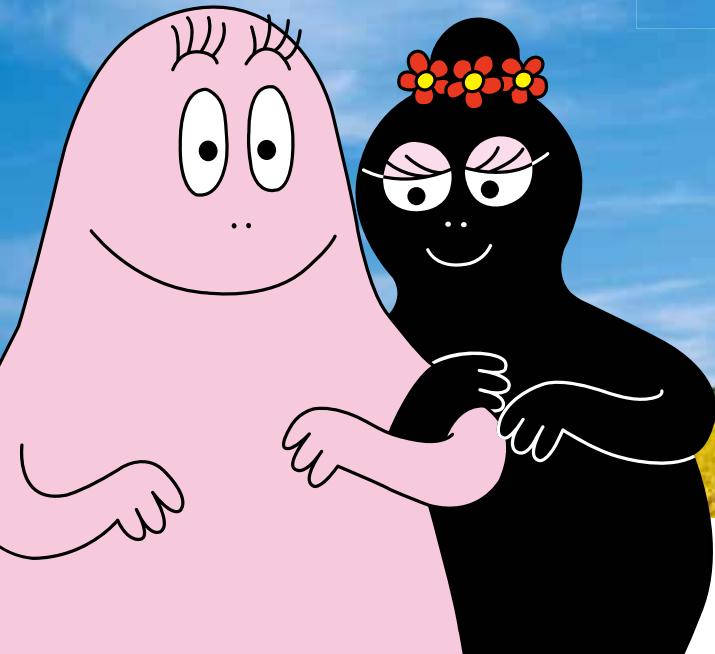
地域とともに

 環境保全活動に取り組んでいます

 金融教育活動に取り組んでいます

 これからも地域のみなさまとともに

 瀬戸内国際芸術祭2013を応援



飯野山(讃岐富士)

BARBAPAPA

© 2013 Alice Taylor & Thomas Taylor All rights reserved.

ごあいさつ

平素より百十四銀行をご利用、お引き立ていただき、まことにありがとうございます。

さて、皆さま方の当行に対するご理解が一層深まりますよう、「平成25年9月中間期ミニディスクロージャー誌・第145期営業の中間ご報告」を作成いたしました。

当中間期のわが国経済は、政府の機動的な財政政策や日本銀行の金融緩和政策のもと、公共投資が堅調に推移したほか、企業生産が緩やかに増加し、個人消費も回復傾向に転じました。

地元香川県でも、住宅投資や公共投資が増加傾向となったほか、個人消費や企業の生産活動にも持ち直しの動きが見られるなど、景気は緩やかな回復基調が続いております。

このような環境下、当行は、円滑な資金供給はもとより、多様化するお客さまのニーズにお応えできるよう金融サービスの充実を図ることで、地域の皆さまのお役に立てますよう各種施策に積極的に取り組んでおります。最終年度を迎えた中期経営計画「**VALUE UP PLAN with Innovative Spirit**（計画期間：平成23～25年度）」のもと、引き続き「営業力強化」と「市場運用力強化」に重点的に取り組み、安定した経営基盤を維持するとともに、お客さまのニーズに最適なサービスでお応えできますようつとめてまいります。

あわせて、皆さまから揺るぎないご信頼をいただけますよう、環境保全や社会貢献などのCSR活動、コンプライアンスや顧客保護にかかる内部管理態勢の一層の充実に当行グループの総力を挙げて取り組んでまいります。

皆さま方におかれましては、引き続き一層のご支援、ご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

取締役頭取 **渡邊智樹**

PROFILE

(平成25年9月30日現在)

本店所在地 香川県高松市亀井町5番地の1

創業 明治11年11月1日

総資産 4兆2,963億円

総預金 3兆8,352億円(譲渡性預金を含む)

貸出金 2兆5,670億円

資本金 373億円

発行済株式総数 310,076千株

従業員数 2,278人

店舗数 123店舗
(本支店102、出張所21)
海外駐在員事務所 2
(上海・シンガポール)

店舗外ATM・CDコーナー 180カ所 228台

※本冊子に掲載されている計数は原則として単位未満を切り捨てのうえ表示しております。

CONTENTS

ごあいさつ	1	業績ハイライト	9
中期経営計画	2	経営の健全性について	11
トピックス	3	株式情報	12
地域とともに	5	財務データ	13
中小企業のみなさまへ	7		

経営理念

- 1 お客さま・地域社会との共存共栄をめざします。
- 2 活気ある企業風土の醸成をめざします。
- 3 健全性の確保と企業価値の創造をめざします。

中期経営計画

**VALUE UP
PLAN**

バリュー アップ
プラン



with Innovative Spirit

計画期間

平成23年4月から平成26年3月まで(3年間)

●基本方針及び計画体系図

地域とお客さまの期待を継続的に超える金融サービス集団

《2つの基本戦略》

営業力強化戦略

働きがいのある
職場

顧客ロイヤルティの
獲得・向上

お客さまの
笑顔や感動

市場運用力強化戦略

機動的積極
運用の実践

ALM機能の
強化

《基本戦略を支える人材育成・インフラ整備》

人事戦略

営業店事務改革

組織力の強化

コンプライアンス・リスク管理

資本政策

物件費・IT投資戦略

お客さまの付加価値向上

Win-Win

当行の収益力向上

豊かで住みやすく活気あふれる地域社会の実現
(経営理念「お客さま・地域社会との共存共栄」を具現化)



彫刻(レリーフ)



外壁(タイル)



応接室

高松支店 リニューアルオープン

平成25年9月17日、高松支店をリニューアルオープンしました。

耐震補強のためのリニューアル工事を終え、歴史ある外観や建物内部の構造を継承しつつ新しい設備も取り入れ、末長く地域の皆さまに親しんでいただける営業店として生まれ変わりました。



～高松支店の歴史～

当行は明治11年、第百十四国立銀行として現在の高松支店がある高松市丸亀町にて創業いたしました。大正15年に今日の高松支店の基礎となる鉄筋コンクリート造りの堅固荘重な建物となりました。昭和41年に本店を高松市亀井町に移転、由緒ある旧本店は高松支店となり現在に至っています。

シンガポール駐在員事務所オープン

平成25年7月1日、アジアで2番目の拠点となるシンガポール駐在員事務所を開設しました。

中国以外のアジア全域、特に東南アジアを中心に海外へ進出されているお客さまや、新たに海外でのビジネスをお考えのお客さまを強力にサポートします。



プルデンシャルタワー24階に駐在員事務所があります!



海外に関するご相談はおまかせください!!

海外業務に強い!

上海駐在員事務所
シンガポール駐在員事務所
海外支援デスク

JETRO(インド)やタイ、インドネシアなど現地金融機関に行員を派遣しています!



海外ビジネスの機会が見出せます!

海外セミナーの開催
海外での商談会の開催

海外での事業をお考えのお客さまはもちろん、すでに海外で事業をされているお客さまにお役に立つ情報をご提供します!



豊富な現地金融機関との提携によりアジアビジネスは安心!

- タイ(カシコン銀行)
- インドネシア(バンクネガラインドネシア)
- インド(インドステイト銀行)
- フィリピン(メトロポリタン銀行)
- 台湾(中国信託ホールディング)

お客さまにもっと便利にご利用いただくために

すべてのお客さまに安心・快適にご利用いただけるよう使いやすいATMを導入しているほか、店舗のバリアフリー化等を進めています。



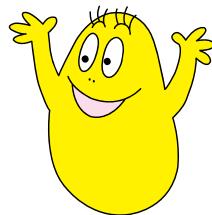
すべてのATMが
対応しています!

耳マーク▶
表示板

耳の不自由な方は
難読しますので
お申し出ください



聞こえが不自由なことを表示
「耳マーク」です



▲コミュニケーションボード



▲思いやり駐車場



▲お手伝いのできる行員の育成



▲多目的トイレ

安心・安全にお取引いただくために

お客さまの大切なご預金をお守りするため、偽造・盗難カードによる被害の防止や振り込み詐欺被害の防止に取り組んでおります。

おかしいと思ったら
すぐにお電話を!

114 サリュダイヤル
0120-114001

営業店窓口にも
ご相談ください!

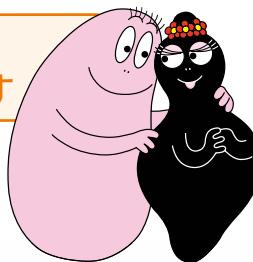
ご注意ください!

- ◆キャッシュカードの暗証番号は、生年月日避け、他人から推測されにくい番号を使用してください。
- ◆ATMで医療費、税金等の還付金などを受け取る機能はありませんので絶対に操作しないでください。
- ◆インターネットバンキングでは、ログオン時に契約カード裏面の確認番号等をご入力いただくことはございません。ログオン時に入力画面が表示されてもお客さまの情報は絶対に入力しないようご注意ください。
- ◆銀行員、警察官などが店舗外や電話で暗証番号等をお尋ねすることはありません。



お客さまの声を大切にしています

お客さまからのご意見、ご要望をお伺いし、商品やサービスの改善に取り組んでおります。



地域の未来のために…

環境保全活動に取り組んでいます

香川県などと「百十四の森」フォレストマッチング協定を結び、森林保全活動を行っております。



リフレッシュ瀬戸内



地域の環境美化に取り組んでいます。



高松クリーンデー



フォレストマッチング

子どもたちの未来のために…

金融教育活動に取り組んでいます



エコノミクス甲子園

親子体験教室

楽しかった!

すごく勉強になり、みんなに自慢できるぐらいおもしろかったです。

参加した子どもたちの声

1億円をもってすごく興奮しました!



それぞれの営業店で
行っています

職場体験学習



体験内容をご紹介します

- お札のひみつ
- 銀行内を見学
1億円を持ってみる、
金1キログラムを持って
みる体験など

ともに

♥これからも地域のみなさまとともに

コンサートにお客さまをご招待

毎年、当行のお客さまをご招待して、コンサートを開催しています。



地域のお祭りを盛りあげます!



踊りで盛りあげます!

さぬき高松まつり
かんおんじ銭形まつり
仁尾竜まつり
さかいで大橋まつり
などの地域のお祭りに参加しています!

さぬき高松まつり

屋台で盛りあげます!

ボランティアで、焼きそばやフライドポテトなどのバザーを手伝いました。



地元イベントお手伝い

瀬戸内国際芸術祭2013を応援

ボランティアに参加

会期中には、作品案内などのボランティアを行いました。



港クリーン作戦



宇野港

瀬戸内の島々を舞台に開催された芸術祭を、当行もグループを挙げて応援しました!

瀬戸内国際芸術祭に訪れる方に気持ちよく港を利用していただく、各会期開幕前に、高松港と宇野港の清掃活動を行いました。



高松港



中小企業のみなさまへ

日常的なコミュニケーションを通じて、中小企業のみなさまや地域社会が当行に対して求めている役割をしっかりと認識し、サポート機能を発揮できる体制を整え、地域活性化に向けた取り組みを行っております。

今後とも、当行の強みのひとつである広域店舗網や外部機関とのネットワークをより一層活用した情報やノウハウを提供するほか、地方公共団体等と連携した地域の取り組みにも貢献してまいります。

サポート体制の整備

中小企業のみなさまの多様なニーズに対応したコンサルティング機能の充実と最適なソリューションの提案ができますよう、以下のようサポート体制を整備しております。

地域コンサルティンググループ

お客さまへの総合的なコンサルティングや経営情報のご提供、地域の活性化につながるイベントの企画・運営等を行っております。

経営サポートグループ

経営改善や事業再生等を必要とされるお客さまに対し、営業店と一体となり、外部専門機関等と連携し、お客さまをサポートしてまいります。

海外支援デスク・上海駐在員事務所・シンガポール駐在員事務所

お客さまの海外ビジネス展開や、アジア諸国でのビジネス機会の創出などをサポートするため、各種のご相談に応じております。

外部専門家、外部機関との連携

地方公共団体や中小企業再生支援協議会、商工会議所、かがわ中小企業再生ファンド、税理士や弁護士などと連携し、お客さまの幅広いご相談にお応えします。

地域活性化のための取り組み

観光振興による地域活性化

地域活性化に向けて、香川県の観光振興を通じた取り組みを従来より強化すべく、平成25年7月に「観光振興デスク」を営業統括部内に設置いたしました。

香川県内の各地方公共団体における地域活性化に向けた課題について情報収集を行い、産学官が連携して課題解決策を検討し、政策提言につなげてまいります。

また、香川県内の新たな観光資源を発掘し普及(希少糖の認知度向上など)につとめるとともに、観光まちづくりを通じた香川県経済活性化に貢献してまいります。

「婚活」支援による地域活性化

持続的な地域活性化に向けた少子化対策への取り組みとして、平成23年度より香川県や地元商工会議所・企業等と連携し、婚活支援に協力しております。また、香川県の子育て支援事業の一環として、「かがわ子育て支援県民会議」への参画など、地元企業等を対象とした婚活セミナーやイベント企画の支援を実施しております。



コンサルティング機能の発揮

創業・新事業開拓支援

地域経済活性化に寄与していくことを目的に、チャレンジ意欲のある若者や女性の起業・創業を「事業のプランニングから経営相談」まで一貫して支援する『創業支援デスク』を平成25年7月に営業統括部内に設置いたしました。

各種相談や創業計画策定支援を行う中でお客様のニーズに合った創業補助金のご案内をしております。

(平成25年4月～9月の香川県内創業補助金採択20件中、当行が12件を支援)

成長段階における支援

成長段階にあるお客様の更なる飛躍に向け、ビジネスマッチング、成長分野への進出支援、海外進出支援等の最適なソリューションを提供いたします。

●ビジネスマッチングへの取り組み

当行の広域店舗網を活かしたビジネスマッチングを全店で展開し、お客様の販路拡大のお役に立つ情報提供を行っています。

●農業分野への取り組み

農業関連の相談窓口となる「アグリ・サポートデスク」を設置し、販路開拓や資金調達、異業種からの農業参入支援、6次産業化など、お客様に対する経営全般のご相談に対応できる体制を整備しております。

●医療・介護事業分野への取り組み

本部・営業店に「医療経営コンサルタント」認定資格者、「医療経営士3級」及び「福祉住環境コーディネーター2級」資格者を配置し、医療制度改革への対応等、経営相談ニーズが高い医療・介護機関に対するサポートを充実させております。

●アジアビジネス支援への取り組み

営業店、海外支援デスク、上海駐在員事務所、及びシンガポール駐在員事務所(平成25年7月開設)が連携して、既に海外へ進出しているお客様や、新たに海外との取引を検討されているお客様に対するサポートを行っています。また、お客様の海外進出をサポートするため、積極的に海外の銀行や他業種企業との業務提携を行っています。

経営改善・事業再生支援

お客様との日常的・継続的なコミュニケーションにより経営課題等を把握し、お客様の立場にたって、ライフステージに応じた最適なソリューションを提案し、その実行をサポートいたします。また、外部専門機関等とも積極的に連携し、コンサルティング機能の発揮につとめてまいります。

主な
取り組み

- ・香川県中小企業診断士協会と連携した「経営相談会」の開催
- ・中小企業再生支援協議会、経営改善支援センター等の外部専門機関との連携
- ・官民一体型中小企業再生ファンド「かがわ中小企業再生ファンド」を活用した事業再生支援
- ・資本金借入金(DDS)を活用した事業再生支援

事業承継・M&A分野への支援

中小企業の後継者問題がクローズアップされるなか、M&Aを含めた円滑な事業承継のサポートを強化するべく、相談窓口となる「M&Aサポートデスク」を設置しております。

当行では本分野の提携先として税理士法人やM&A専門業者との提携を拡大しており、より広範囲のニーズにお応えしてまいります。



地方銀行フードセレクション2013



医療・介護セミナー



日中ものづくり商談会@上海2013

業績ハイライト

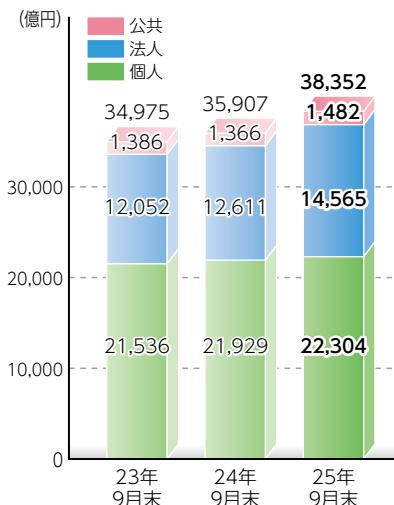
総預金・貸出金等の残高推移

総預金

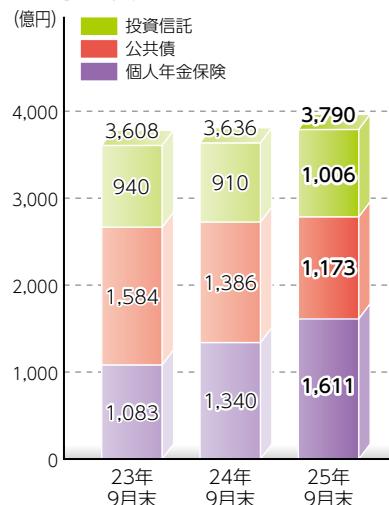
当中間期末の総預金残高は、法人、個人及び公共預金がいずれも増加し、前年同期末比2,445億10百万円増加して3兆8,352億34百万円となりました。

また、お客さまの資金運用ニーズの多様化にお応えするため、個人年金保険、公共債及び投資信託などの預金以外の運用性商品の品揃え充実につとめ、当中間期末の預り資産残高は、前年同期末比153億96百万円増加し、3,790億93百万円となりました。

総預金 (預金+譲渡性預金)



預り資産

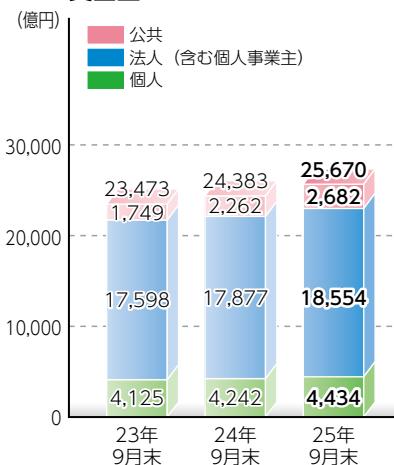


貸出金

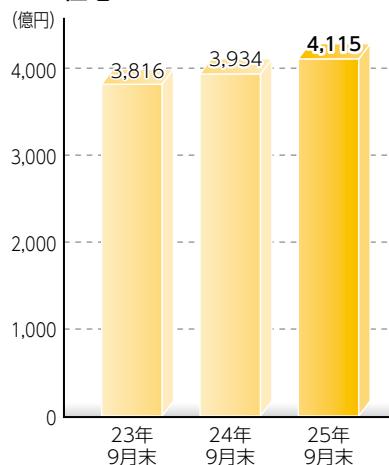
当中間期末の貸出金残高は、法人向け、個人向け及び公共向け貸出金がいずれも増加し、前年同期末比1,287億22百万円増加して2兆5,670億57百万円となりました。

また、住宅ローンを個人ローン推進の中心に据え積極的に取り組んでまいりました結果、当中間期末の住宅ローン残高は、前年同期末比181億8百万円増加し、4,115億54百万円となりました。

貸出金



住宅ローン



業績の推移

コア業務純益は、役務取引等利益が増加しましたが、金利低下に伴う資金利益の減少などにより、前年同期比1億86百万円減少して、77億78百万円となりました。

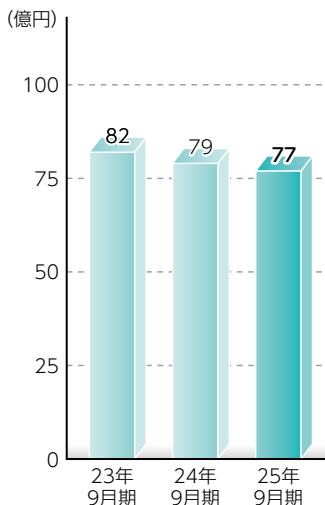
経常利益は、有価証券関係損益の改善及び与信関係費用の減少などにより、前年同期比95億24百万円増加して134億87百万円となりました。

また、中間純利益は前年同期比57億21百万円増加して80億62百万円となりました。

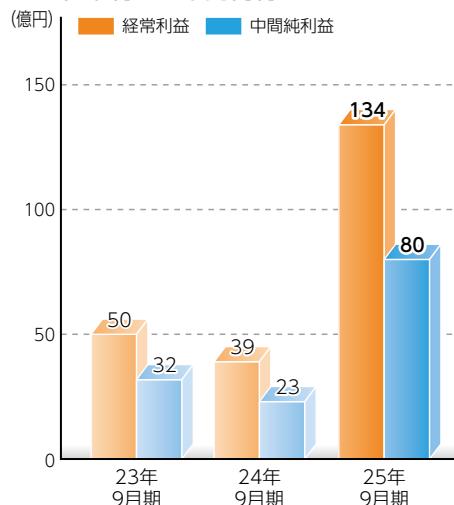
*コア業務純益とは

コア業務純益 = コア業務粗利益(資金利益+受取手数料など) - 経費
銀行の本来業務からの利益を表す指標。

コア業務純益

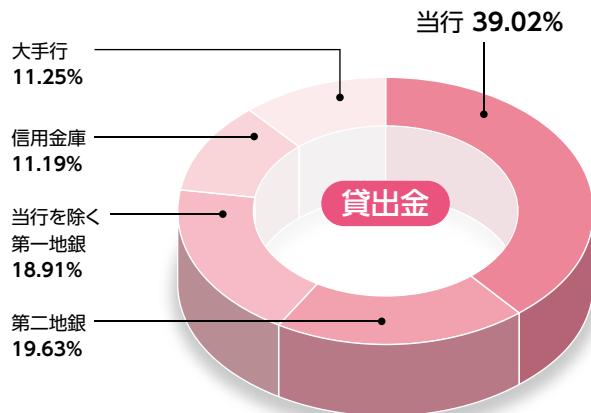
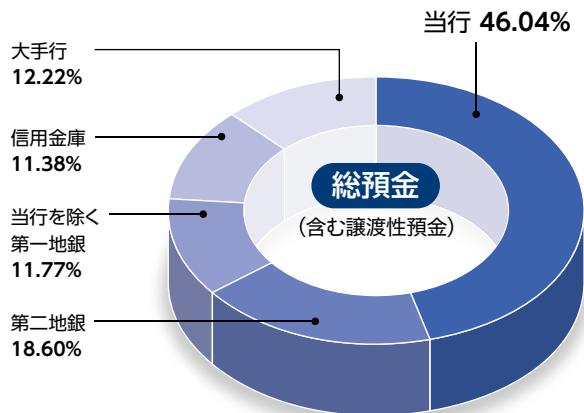


経常利益・中間純利益



総預金・貸出金の香川県内シェア

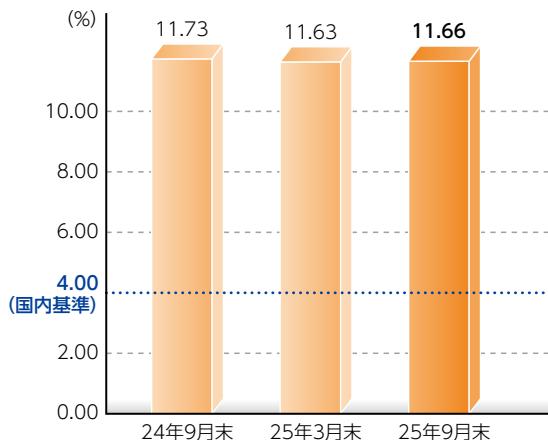
(平成25年9月30日現在)



経営の健全性について

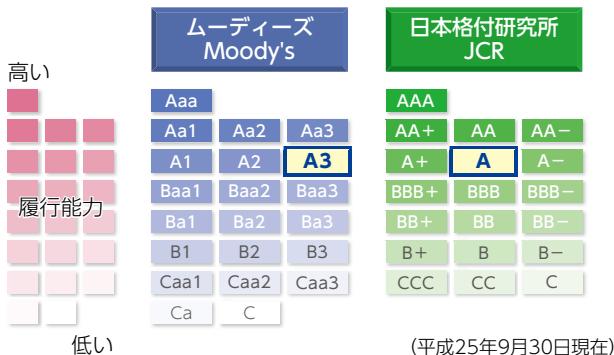
連結自己資本比率の推移

連結自己資本比率は平成25年9月末現在で11.66%となっており、引き続き十分な水準を確保しております。



格付

当行は、ムーディーズ社 (Moody's) から長期預金格付について「A3」を、日本格付研究所 (JCR) から長期発行体格付について「A」の格付を取得し、国内外の格付機関から経営の健全性が評価されています。



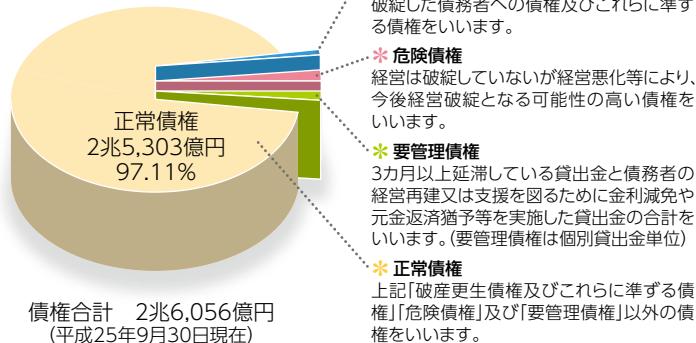
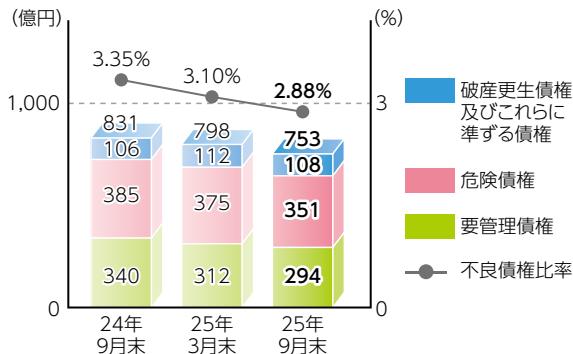
金融再生法開示債権の状況

当中間期末の金融再生法開示債権ベースの不良債権残高は、前期末比45億47百万円減少し、752億74百万円になりました。また、債権合計に占める不良債権比率は前期末比0.22ポイント低下して2.88%となりました。

* 金融再生法開示債権とは

金融再生法に基づき、与信額(貸出金・外国為替・支払承諾見返・未収利息・仮払金(貸出金に準ずるもの)及び銀行保証付私募債)を対象とし債務者単位で区分しております。

金融再生法開示債権の推移と対応状況 (金額単位未満:四捨五入)



株式情報

株式のご案内

● 事業年度

毎年4月1日から翌年3月31日までといたします。

● 定時株主総会

毎年6月に開催いたします。

● 配当金のお支払

期末配当金 3月31日現在の株主に対しお支払いいたします。
中間配当金 中間配当を行う場合は、9月30日現在の株主に対しお支払いいたします。

なお、配当金のお受け取りには、お近くの当行本支店の預金口座への振込みをご指定いただきますと便利です。

● 基準日

定時株主総会については、毎年3月31日といたします。
その他必要があるときは、あらかじめ公告して定めます。

● 株式事務取扱場所

株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関

株主名簿管理人 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号
事務取扱場所 三菱UFJ信託銀行株式会社
大阪証券代行部

各種お問合せ

(郵便物送付先) 〒541-8502
大阪市中央区伏見町三丁目6番3号
三菱UFJ信託銀行株式会社
大阪証券代行部
(ご照会先) 0120-094-777(通話料無料)
(ホームページアドレス) <http://www.tr.mufg.jp/daikou/>

〈株式に関する各種お手続き〉

届出住所・姓名などの変更、配当金の振込先の指定または変更、単元未満株式の買取請求及び買増請求などについては、口座開設されている証券会社等(証券会社等に口座開設されていない株主さまは、上記の三菱UFJ信託銀行株式会社)へお届出ください。

● 公告掲載方法

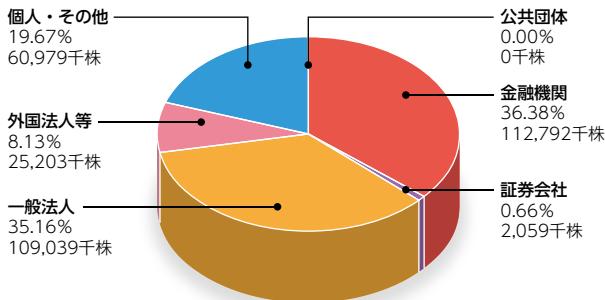
日本経済新聞に掲載いたします。

株式の状況 (平成25年9月30日現在)

● 発行済株式の総数：310,076千株

● 株主数：10,367名

● 所有者別株式数



1単元(1,000株)に満たない株式をご所有の株主さまへ

「単元未満株式の買増請求制度」と「単元未満株式の買取請求制度」のいずれかをご利用いただけます。(「買増請求」「買取請求」に伴う手数料は必要となります。)

● 単元未満株式の買増請求制度とは、1単元(1,000株)に満たない株式を有する株主さまが、当行から1単元に不足している株式を買増し、1単元の株式にできる制度です。

● 単元未満株式の買取請求制度とは、当行が株主さまから、1単元(1,000株)に満たない株式を買取りさせていただく制度です。

● いずれの手続きも、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)においてお受けしております。

証券会社等に口座を開設していない株主さまは、特別口座の口座管理機関である三菱UFJ信託銀行株式会社においてお受けいたします。

● 「買増請求」「買取請求」につきましては、毎年3月末及び9月末に取次停止期間がございますのでご注意ください。

詳細につきましては、左記の三菱UFJ信託銀行株式会社にお問い合わせください。

財務データ | 当行単体

中間貸借対照表

科 目	平成25年9月中間期末 (平成25年9月30日現在)
(資産の部)	
現金預け金	362,169
買入金銭債権	31,822
商品有価証券	153
金銭の信託	4,937
有価証券	1,242,196
貸出金	2,567,057
外国為替	15,014
その他資産	31,373
その他の資産	31,373
有形固定資産	40,501
無形固定資産	3,517
支払承諾見返	17,279
貸倒引当金	△19,633
資産の部合計	4,296,390

(単位:百万円)

科 目	平成25年9月中間期末 (平成25年9月30日現在)
(負債の部)	
預 金	3,661,403
譲渡性預金	173,830
コールマネー	36,656
債券貸借取引受入担保金	3,359
借 用 金	86,263
外 国 為 替	929
社 債	10,000
そ の 他 負 債	58,236
未 払 法 人 税 等	3,181
リ ー ス 債 務	1,184
資 産 除 去 債 務	179
そ の 他 の 負 債	53,691
退職給付引当金	91
睡眠預金払戻損失引当金	453
偶発損失引当金	115
繰延税金負債	3,806
再評価に係る繰延税金負債	6,827
支 払 承 諾	17,279
負債の部合計	4,059,251
(純資産の部)	
資 本 金	37,322
資 本 剰 余 金	24,920
資 本 準 備 金	24,920
利 益 剰 余 金	132,469
利 益 準 備 金	12,402
そ の 他 利 益 剰 余 金	120,066
固定資産圧縮積立金	254
別 途 積 立 金	110,161
繰越利益剰余金	9,651
自 己 株 式	△3,696
株 主 資 本 合 計	191,015
その他有価証券評価差額金	37,968
繰延ヘッジ損益	△32
土地再評価差額金	8,058
評価・換算差額等合計	45,993
新 株 予 約 権	128
純資産の部合計	237,138
負債及び純資産の部合計	4,296,390

中間損益計算書

(単位:百万円)

科 目	平成25年9月中間期 (平成25年4月1日～平成25年9月30日)
経 常 収 益	39,535
資 金 運 用 収 益	24,425
(うち貸出金利息)	(17,259)
(うち有価証券利息配当金)	(6,965)
役 務 取 引 等 収 益	4,744
そ の 他 業 務 収 益	5,013
そ の 他 経 常 収 益	5,351
経 常 費 用	26,048
資 金 調 達 費 用	1,805
(うち預金利息)	(956)
役 務 取 引 等 費 用	1,545
そ の 他 業 務 費 用	1,577
営 業 経 費	19,225
そ の 他 経 常 費 用	1,893
経 常 利 益	13,487
特 別 利 益	2
特 別 損 失	111
税 引 前 中 間 純 利 益	13,378
法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税	3,323
法 人 税 等 調 整 額	1,992
法 人 税 等 合 計	5,315
中 間 純 利 益	8,062

財務データ | 連結

中間連結貸借対照表

科 目	平成25年9月中間期末 (平成25年9月30日現在)
(資産の部)	
現金預け金	362,320
買入金銭債権	31,822
商品有価証券	153
金銭の信託	4,937
有価証券	1,241,247
貸出金	2,559,010
外国為替	15,014
リース債権及びリース投資資産	16,965
その他資産	34,609
有形固定資産	45,404
無形固定資産	4,757
繰延税金資産	1,561
支払承諾見返	17,279
貸倒引当金	△22,130
資産の部合計	4,312,955

(単位:百万円)

科 目	平成25年9月中間期末 (平成25年9月30日現在)
(負債の部)	
預 金	3,656,020
譲 渡 性 預 金	169,330
コールマネー及び売渡手形	36,656
債券貸借取引受入担保金	3,359
借 用 金	85,574
外 国 為 替	929
社 債	10,000
そ の 他 負 債	64,349
退職給付引当金	242
役員退職慰労引当金	37
睡眠預金払戻損失引当金	453
偶発損失引当金	115
繰延税金負債	3,839
再評価に係る繰延税金負債	6,827
支 払 承 諾	17,279
負債の部合計	4,055,013
(純資産の部)	
資 本 金	37,322
資 本 剰 余 金	24,920
利 益 剰 余 金	136,547
自 己 株 式	△3,696
株 主 資 本 合 計	195,093
その他有価証券評価差額金	38,037
繰延ヘッジ損益	△32
土地再評価差額金	8,058
その他の包括利益累計額合計	46,063
新 株 予 約 権	128
少 数 株 主 持 分	16,655
純資産の部合計	257,941
負債及び純資産の部合計	4,312,955

中間連結損益計算書

(単位:百万円)

科 目	平成25年9月中間期 (平成25年4月1日～平成25年9月30日)
経 常 収 益	43,445
資 金 運 用 収 益	24,394
(うち貸出金利息)	(17,286)
(うち有価証券利息配当金)	(6,906)
役 務 取 引 等 収 益	5,467
そ の 他 業 務 収 益	5,013
そ の 他 経 常 収 益	8,570
経 常 費 用	29,152
資 金 調 達 費 用	1,625
(うち預金利息)	(955)
役 務 取 引 等 費 用	1,283
そ の 他 業 務 費 用	1,577
営 業 経 費	20,128
そ の 他 経 常 費 用	4,537
経 常 利 益	14,292
特 別 利 益	10
特 別 損 失	113
税金等調整前中間純利益	14,190
法人税、住民税及び事業税	3,610
法人税等調整額	1,985
法人税等合計	5,595
少数株主損益調整前中間純利益	8,594
少 数 株 主 利 益	547
中 間 純 利 益	8,046

当行は、下記10社を子会社等として中間連結財務諸表を作成しております。

日本橋不動産株式会社
 百十四ビジネスサービス株式会社
 株式会社百十四人材センター
 百十四財田代理店株式会社
 Hyakujushi Preferred Capital Cayman Limited
 百十四リース株式会社
 百十四総合保証株式会社
 株式会社百十四ディーシーカード
 株式会社西日本情報サービスセンター
 株式会社西日本ジェーシーピーカード

店舗等の配置

(平成25年11月30日現在)

● 本・支店 ● 出張所
● 代理店 ● その他 (単位:カ所)

	香川県内	香川県外	計
本・支店	65	37	102
出張所	21	0	21
計	86	37	123
店舗外 ATM コーナー	164	16	180



いい出会い ふくらむ未来

百十四銀行

編集発行/平成25年12月 百十四銀行 経営企画部広報CSRグループ
〒760-8574(専用) 香川県高松市亀井町5番地の1
Tel.(087)831-0114 ホームページアドレス <http://www.114bank.co.jp/>



この印刷製品はグリーン基準に適合した印刷
資材を使用し、グリーンプリンティング認定
工場が印刷した環境配慮製品です。